

授業概要

中学・高校の教員免許取得過程を履修している教職課程2年目の学生対象の授業である。
教職基礎演習Ⅰで学んだことを踏まえ、教員としての資質・能力を発展的に育成することを目標とする。
各教科教育法や教職科目の授業内容とも関連した内容を扱い、教職を総体的に指導する。

授業計画

第1回	ガイダンス——教職課程の履修を進めるにあたって
第2回	免許科目の基礎学力の向上①（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第3回	免許科目の基礎学力の向上②（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第4回	教員採用試験とは何か
第5回	教育講演会（教育関係者による講演会）
第6回	4年生による教育実習・介護等体験報告会に参加
第7回	夏季休業中の課題報告 履修カルテ作成 介護等体験について
第8回	模擬授業練習①
第9回	模擬授業練習②
第10回	模擬授業実習（学園祭への参加）
第11回	免許科目の基礎学力の向上③（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第12回	免許科目の基礎学力の向上④（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第13回	免許科目の基礎学力の向上⑤（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第14回	各教科実力テスト
第15回	4年生による教職実践演習研究発表会に参加
第16回	総まとめ・教職をめぐる近年の動向と課題

到達目標

- ・教員に求められる資質・能力の基本を理解することができる。
- ・免許状を取得しようとする教科の実践的な指導力を身に付けるための基礎知識を習得することができる。

履修上の注意

授業を履修する学生は、第1回の授業に必ず出席すること。やむを得ない欠席の場合は担当者に相談すること。これが無い無断欠席の学生については、履修を認めない場合がある。

教職課程の授業のため、出席、課題の提出、授業態度、成績などは厳しい態度で評価する。教職へ向けての強い意欲と意志を求める。

授業ではICT機器を積極的に活用すること。履修者は、ICT機器を用意し活用に積極的に取り組むこと。授業実施の具体的な日程は、第1回の授業時に知らせる。それ以降の授業日、授業教室等については、Teamsで確認すること。

予習復習

毎時間、課題を出す。課題に取り組むことが予習であり、提出後の授業時において課題の不足点を振り返ることを復習とする。

評価方法

授業参画度 20%・授業内課題 50%・実力テスト等 30%を基本とし、履修カルテの記入内容も含めて総合的な観点で評価を行う。

テキスト

授業ごとにプリントを配布する。